



防災士会だより

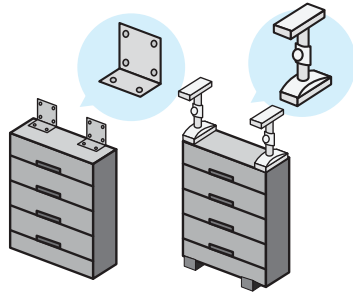
自宅被災 備え急務

各地で大きな地震が相次ぐ中、日頃から「我が事」として備えを進めておくことが重要であり、備えを見直す機会にしてほしいです。

※災害への主な「備え」

- ・家具の固定（高齢者等世帯の方につきましては、家具固定装置購入にかかった費用について、今年度より町からの補助があります。）
- ・食料・飲料などの備蓄（1週間分）
- ・「非常用持ち出し袋」の用意
- ・ハザードマップで避難場所、経路を確認

地道に防災訓練やイベントに参加して、防災意識の向上に努めましょう。



家庭では	・頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難 ・慌てて外へ飛び出さない ・無理に火を消そうとしない
鉄道・バスでは	・つり革、手すりにしっかりつかまる
エレベーターでは	・最寄りの階に停止させ、すぐに降りる
車の運転中は	・急ブレーキはかけず、緩やかに速度を落とす ・ハザードランプを点灯し、周りの車に注意を促す
屋外では	・ブロック塀の倒壊に注意 ・看板や割れたガラスの落下に注意 ・丈夫なビルのそばであれば、ビルの中に避難



消防団だより

4月から新体制での消防団活動がスタートしました。総合訓練では、主に新入団員を対象とした放水訓練や消防ホースの取扱訓練を実施し、団員は消防技術の習得に励んでいます。

4月21日（日）には、安八郡消防協会による消防講習会が開催され、班長以上の階級にある消防団員が参加しました。講習会では、消防団活動を行う上で基礎となる、規律訓練や小隊訓練、信号班による信号訓練が行われました。この講習会を3町の団員が一堂に会して行うのは5年ぶりで、参加した団員は、幹部として必要な知識や心構えを学びました。



▲規律訓練の様子



▲小隊訓練の様子